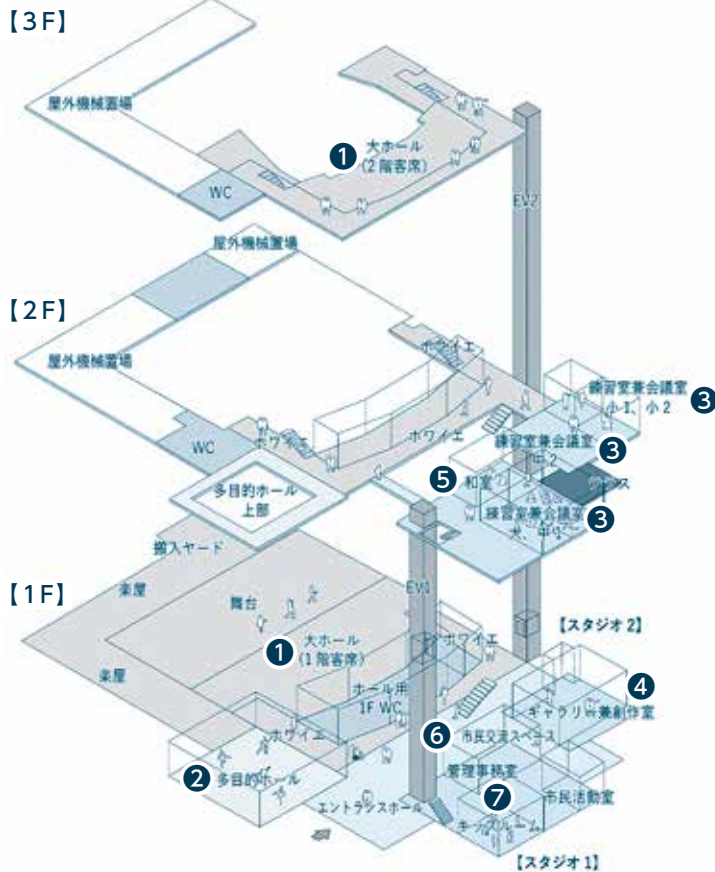


■建物の全体構成

※各部屋の名称は仮称です



総合体育館などの施設と連携しやすいエリア



施設の中心に位置する市民交流スペース



791席で2層式の大ホール

■施設構成(各施設の配置については、上の図面の丸数字と照らして確認してください)

【①大ホール】

音楽をベースにさまざまな舞台芸術に対応

- ・791席(車いす席を含む)で2層式の音楽をベースにさまざまな舞台芸術に対応する多機能ホール
- ・市民団体の活動をはじめ、学校活動や二十歳を祝う会等の式典利用、プロによる興行までさまざまな利用に対応可能
- ・客席は音響効果や見やすさに配慮し、内装は兵庫県産の木材を利用した温かみのある空間
- ・車いす席は1階席に4席、2階席に2席と異なる位置に分散し、利用者が選択することが可能
- ・客席は舞台が良く見える千鳥配置で計画し、隣同士のいすの間隔は54cm、前後間隔は95cmを基本とし、豊岡市民会館よりも広くゆったりと鑑賞が可能
- ・乳幼児連れの利用者など多様な利用者が気兼ねなく鑑賞を楽しむことができるよう、1階席後方に多目的鑑賞室を2室設置
- ・舞台の框(舞台の先端部分)から音響反射板までの奥行を12mとするなど、豊岡市民会館よりも広くて使いやすい舞台
- ・客席は座席下から吹き出す床下空調システムを採用し、省エネルギー化にも貢献

【②多目的ホール】さまざまな用途に対応

- ・大ホールのリハーサルや中規模の催しなどが開催可能
- ・広場やエントランスから活動の様子が見える

【③練習室兼会議室】

利用に合わせて5つの部屋から選択

- ・広さが違う5つの部屋を配置。重ね使い(複数の用途に対応)により、音楽やバレエなどの練習だけでなく、会議や講演会などにも利用が可能
- ・移動間仕切りによって部屋を繋げたり、鏡を設置したり、防音に特化した部屋もある

【④ギャラリー兼創作室】大きな作品も展示可能

- ・可動展示パネルを設置し、大きな作品も展示可能

【⑤和室】茶道や日本舞踊の練習などに対応

- ・8畳×2室とし、茶道や日本舞踊の練習に対応するほか、災害時には要援護者のスペースとして使用

【⑥市民交流スペース】

施設の中心にあるにぎわい空間

- ・小規模なイベントや美術作品の展示も行うことが可能
- ・催し物がなくても、中高生をはじめ市民が気軽に訪れ、交流や憩いの場となり、施設のにぎわいを創出

【⑦キッズルーム】

子育て世代の方が利用しやすく

- ・イベント時には託児スペースとなり、授乳室や子ども用トイレも併設

# 新文化会館実施設計の概要をお知らせします

市では、2018年から豊岡市民会館と旧出石文化会館(ひぼこホール)のホール機能を統合し、『人・地域・世代を繋ぐ 文化芸術交流拠点』となる新しい文化会館の整備を進めています。

2021年3月に作成した基本設計をもとに、建物の詳細な仕様や配置、設備等をまとめた実施設計が完了しましたので、市民の皆さんにお知らせします。

今後は、実施設計をもとに建設工事を進めていきます。引き続き、市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。



新文化会館のイメージ模型を市役所  
2階大会議室前で展示しています

新文化会館の外観イメージ

## 建設地案内図



## 施設概要

建設地	豊岡市大磯町地内		
敷地面積	9,640.22㎡		
都市計画区域	都市計画区域(都市計画公園 中央公園)		
防火区域	指定なし	用途地域	近隣商業地域
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造		
階数	地上3階建	建物高さ	28.7m
建築面積	3,708.92㎡	延床面積	5,743.58㎡

## 事業スケジュール

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
	建築工事		市民会館跡地舗装工事	
		市民会館解体設計	市民会館解体工事	
			→開館(2026年度第一四半期)	

## 概算事業費

全体事業費	約65.2億円	豊岡市民会館解体設計、解体工事費を含まず
-------	---------	----------------------

財源は公共施設等適正管理推進事業債をはじめ、公共施設整備基金、森林環境基金などを有効に活用し、市の一般財源に与える影響を最小限に抑えます。

詳細は、市ホームページで

